

「こども本の森 札幌・北大」クラウドファンディング開始

【概要】

北海道大学附属図書館は、2026年夏に札幌キャンパス内に開館する「こども本の森 札幌・北大」における取り組みの充実を図るため、クラウドファンディングプラットフォーム READYFOR で、6月1日（月）より寄附金の募集を開始します。

「こども本の森 札幌・北大」は、世界的な建築家である安藤忠雄氏から寄贈を受け、北海道大学と札幌市とが共同で運営する図書館です。大学の中にできるこども向けの図書館という特徴を活かし、研究者や学生が自らの研究テーマを紹介する「学びのプログラム」の実施など、北海道大学ならではの体験をこどもたちへ展開していく計画です。

このような取り組みを広く知っていただき、北海道大学の新たなチャレンジと、「こども本の森 札幌・北大」でのこどもたちの学びとを支えていただきたく、クラウドファンディングに挑戦いたします。

【内容】

『こども本の森 札幌・北大 北大の知と自然が、未来へ羽ばたく力を育む』

U R L : <https://readyfor.jp/projects/hon-no-mori2026>

目標金額：500万円

実行者：北海道大学附属図書館・こども本の森 WG

形式：寄付金控除型 / All in 型

公開期間：2026年6月1日（月） 9：00～8月30日（日） 23：00まで

【意義】

北海道大学は、「こども本の森 札幌・北大」を運営するにあたり、“大学の「知」をこどもたちにひらく”ことを目標に掲げています。小中学生の読書離れが進む中「こども本の森 札幌・北大」で本学にできることは、大学の財産である「知」をこどもたちに届けること、学ぶことの楽しさや奥深さを知ってもらうこと、こどもたちが自ら学ぶ力を育むサポートをすることではないかと考えています。北海道大学の「知」、そして日本全国・世界各地から集った「人」という財産を活かし、図書館という枠を超えた自由な学びの機会、知的好奇心を育む新しい体験をこどもたちに提供し、ここでの出会いや環境が読書をより身近で楽しいものへと変え、学びの価値を広げるきっかけとなることを目指しています。

具体的には、本との出会いから世界への好奇心と想像・想像力を育むため、本学の学生・教職員が図書を選定に参加し、普段はあまり出会わないような本学ならではのタイトルを並べています。また、多種多様な知や人とつながって学びを深めてもらうため、研究者や学生が自らの研究テーマを紹介する「学びのプログラム」、図書の紹介やレクチャートーク、ワークショップなど、「こども本の森」の館内のみならずキャンパス全体を活用したプログラムを行います。このことにより、「もっと知りた

い、「やってみよう」という好奇心を刺激し、子どもたちがわくわくしながら学び、大学生や大人も、ともに学びあえる場所づくりに取り組みます。さらに、「こども本の森 札幌・北大」はその周囲を豊かな自然に囲まれており、本を外に持ち出して木陰の下で読書をしたり、図鑑を片手に動植物の観察をしたりするなど、五感全てを使った読書を体験できます。館内も「本の森」という名前のとおり木材がふんだんに使われており、椅子にも北海道産の木材を使用するなど温かみのある落ち着いた空間となっています。こういった館外・館内の環境づくりを通して魅力ある空間や豊かな自然の中で読書に没入する時間を提供していきます。

これらの取り組みを充実させるためのご支援を賜りたく、このたびクラウドファンディングに挑戦します。頂戴した寄附金は、「学びのプログラム」などの取り組みを行うための経費、施設内の什器等の整備、屋外活動に必要な備品の購入などに使わせていただく予定です。

今回のクラウドファンディングを通して、北海道大学の新たなチャレンジを広く知っていただき、「こども本の森 札幌・北大」での子どもたちの学びと育ちを多くの方に支えていただきたいと思います。



(「こども本の森 札幌・北大」完成イメージ 提供：安藤忠雄建築研究所)

お問い合わせ先

北海道大学附属図書館 図書館企画課 課長補佐 松尾（まつお）

T E L 011-706-2564 F A X 011-747-2855 メール hon-no-mori@lib.hokudai.ac.jp

U R L <https://www.lib.hokudai.ac.jp/>

配信元

北海道大学社会共創部広報課（〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目）

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール jp-press@general.hokudai.ac.jp